10/7 サッカーを通じてこどもたちと交流



PK 対決をする横山選手

静岡 SSU ボニータの本田美登里監督と横山久美選手が磐田中部小、磐田南小、竜洋東小を訪問し、6年生と交流しました。こどもたちは選手と監督と一緒にリフティングパスや PK 対決などに挑戦しました。

参加したこどもたちは「元なでしこジャパンの選手のプレーは迫力がすごかったです」「サッカーを習っていますが、もっと頑張ろうと思いました」と感想を話しました。

10/4 エコフェスいわた2026



トークセッションを行う三木つばき選手と山田大記さん

ららぽーと磐田でスポーツ×環境をテーマにした「エコフェスいわた 2026」が開催され、ブース出展やスタンプラリー、脱炭素フォーラムが行われました。

脱炭素フォーラムでは「スポーツの力による脱炭素アクション」をテーマに、ジュビロ磐田 CRO 山田大記さん、アルペンスノーボーダー三木つばき選手が草地市長とトークセッションを行い、貴重な体験談や取り組みを語ってくれました。

10/7 ブレス浜松 26-27 シーズン開幕



表敬訪問したブレス浜松の選手たち

2026-27 大同生命 SV.LEAGUE GROWTH シーズン開幕を控えたブレス浜松が草地市長を表敬訪問しました。

今シーズンから現役復帰する西行米選手が「チームに貢献し、戦い切ります」と話すと、草地市長は「勝ち負け以上に、頑張りのプロセスを皆さんは応援しています。目標は高く、前回の悔しさをバネに頑張ってください」とエールを送りました。

10/5 つややかな新米が学校給食に



給食の新米を食べるこどもたち

こどもたちに新米のおいしさを知ってもらうため、市内の公立小中学校の学校給食で磐田市産の新米を提供しました。磐田西小学校では、市職員が新米の特徴や磐田市が米の生産量、作付面積ともに県内1位の米どころであることを紹介しました。

新米を味わった渡辺伊織さんは「お米がいつもより甘く感じて、おいしかったです。磐田市が県内1位とは知らなかったので、驚きました」と話しました。

10/15 夢への挑戦の大切さを学ぶ



児童の前で講話をする DAICHI さん

竜洋西小学校で磐田市出身のプロベーシスト DAICHI さんによるキャリア教育講話が行われました。DAICHI さんは講話の中で「人との出会いやつながりに感謝することと夢に向かって諦めない気持ちを大切にして欲しいです」と話しました。

また、ベース生演奏も披露され、最後は代表児童のピアノ伴奏と5・6年生の歌声と DAICHI さんのベースによる校歌のセッションも行われました。

10/8 静岡いわたPR大使に委嘱



新たに静岡いわたPR大使となった HIYO 選手

磐田市出身のプロダンサー・HIYO 選手の静岡いわたPR大使委嘱式が行われました。

HIYO 選手は「ダンスを通していろいろな場所で挑戦できることを楽しみながら、これからは自分だからこそできる形で、磐田の魅力を多くの人に伝えていきたいです。自分の挑戦を通して、少しでも多くの人に磐田を知ってもらえたらうれしいです」とコメントしました。

10/17 姉妹都市提携50周年記念式典



ダグパン市長、磐田市長、マウンテンビュー市長（左から）

磐田市はフィリピン・ダグパン市（1975年2月19日提携）と、アメリカ・マウンテンビュー市（1976年6月4日提携）と姉妹都市提携を結び、50周年の節目を迎えました。これを記念し、両市の市長ら訪問団を迎え、記念式典が開催されました。

式典では、両姉妹都市の紹介や友好確認書への署名のほか、過去の交換学生による記念発表などが行われました。

10/9 屋台と太鼓にふれるひととき



屋台に乗って太鼓をたたく園児たち

豊田南こども園の園児たちが、屋台見学を楽しみました。園児たちは実際に屋台に乗り、4人ずつほどで太鼓をたたきました。太鼓の音に合わせて、見ている園児たちも「した！した！」と元気いっぱいに声をかけ、みんなで盛り上がりました。

園児たちからは「屋台に乗れて嬉しかった」「大きい太鼓ができるようになりたい」といった感想が聞かれました。